

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業及び効果検証について
 (令和4年度実施事業)

	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	効果検証	所管課
1	感染症対策事業 (PCR検査)	遠隔離島であり医療体制が十分でない小笠原へ新型コロナウイルス感染症を持ち込まないための水際対策として竹芝での乗船者に対しPCR検査を実施した。東京都、村、小笠原海運、国立国際医療研究センター、検査センターとの5者連携により実施し、村が負担する検査費用に充当。	R4.4.1	R5.3.31	57,934,440	8,642,000	島内の狭小な生活区域や限られた医療資源において感染症の侵入は脅威であるため、持ち込まないための強固な水際対策は村民生活の安心に大きく貢献した。	総務課
2	小笠原村民利用商品券事業	新型コロナウイルス感染症及びウクライナ情勢による物価上昇の影響等を受けた村内事業者に対する支援と村民の経済的負担軽減と消費喚起を促し、地域経済の活性化に資することを目的とし、小笠原村民商品券を全村民に配付した。	R4.10.1	R5.3.31	53,927,216	45,220,000	商品券を51,400,000円分発行し、そのうち97.4%の商品券が利用期間の4か月の間に村内店舗で利用された。消費行動が低迷するコロナ渦において、村内の消費行動を喚起することで、地域経済の活性化を後押しし、コロナ渦の影響を強く受ける村内の事業者への支援につながった。	総務課
3	緊急風しん抗体検査等事業	(特定感染症検査等事業(緊急風しん抗体検査等事業)) 新型コロナウイルス拡大の影響により、企業の定期健診が延期されるなどして、風疹の抗体検査を受ける人数が伸び悩んでおり、風疹対策にも影響を及ぼしていることから検査人数の増加を目的とし、事業を実施した。	R4.10.13	R5.2.20	272,317	8,000	風しんの抗体検査を受けやすい環境を整え、検査人数の増加への一助となった。	村民課
4	介護保険事業費補助金	介護保険事業費補助金(介護報酬改定等に伴うシステム改修事業(市町村実施分(特定個人情報データ標準レイアウト改版分))に限る) コロナ禍における市民サービス向上に資する特定個人情報データ標準レイアウト改版に対応するためにシステム改修委託を実施した。	R4.5.30	R4.7.29	407,000	109,000	特定個人情報データ標準レイアウト改版に対応するためのシステム改修を行い、利活用に向けた環境を整備できた。	村民課
5	学校保健特別対策事業費補助金	学校保健特別対策事業費補助金(学校等における感染症対策等支援事業に限る) 新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら十分な教育活動を継続することで、児童及び生徒の学びの保障をするための、保健衛生用品の購入、衛生環境の向上に必要な物品の購入をした。	R4.5.19	R4.12.28	70,584	30,000	村内小中学校における感染症の拡大防止を目的に、感染予防に必要な物品の購入を行った。感染症対策を徹底しながら学びの場の保障に寄与した。	教育課
					112,611,557	54,009,000		